

学校法人暁星国際学園 | 千葉県木更津市

日本において、グローバル化に対応した教育をリードし続けてきた暁星国際学園。小学校のインターナショナルコースで、国語を除く主要教科の授業を英語で実施するなど、圧倒的な迫力の「グローバル教育」を実践している。それが近年、難関大学の合格実績にも着実に結実している。



WILLナビ 学校レポート

1 欧米の教科書を使って 主要教科を英語で教える

暁星国際学園は、木更津駅から車で約15分の丘陵地にある。東京ドーム4個分の広大な敷地に、ゆったりと校舎が配され、大学のキャンパスのような雰囲気だ。

小学校の教室に入ると、外国人教員が英語で質問を投げかけ、子どもたちが平然と英語で受け答えしている。しかも、これが英語の授業ではなく、算数や社会、理科の授業というから驚く。取材当日、小学校5年生のクラスでは、室町幕府の授業が行われていたが、足利尊氏の業績について、教員と小学生が当たり前のよう英語で質疑応答している様子は、圧倒的な迫力が感じられた。

それこそが、同学園は、1979年、当時、九段の暁星学園で理事長を務めていた田川茂先生（現・暁星国際学園小・中・高校校長）が、「時代の要請にこたえ、まったく新しいコンセプトの学校を作りたい」という強い信念のもとに誕生した学校なのだ。

「私は当時から、これからの社会は、人々が国境・民族・宗教などを超えて共生する『グローバル社会』になっていくと確信していました。その時代を生きる子どもたちには、自分が『世界の中の1人』であるという自覚を持つてほしい。そのためには、世界中の人々と円滑なコミュニケーションを図ることが重要であり、小学校の早い段階から英語を使いこなせる力を養成する教育を実践したいと考えたのです」（田川校長）。

小学校には、インターナショナルコースとレギュラーコースが設けられているが、この理念に基づいて、インターナショナルコースでは、国語以外の主要教科はすべて英語で行われる（レギュラーコースは、週6時間、英語授業がある。それ以外の教科は日本語で実施。使用しているのは、欧米諸国の小学校で採用されている教科書やワークブックだ。小学校6年生の英語の教科書は、A4版で700ページにもおよび、図鑑のように分厚い。同コースの生徒は、帰国生や、世界10カ国以上の外国人生徒が中心だ



▲小学校6年生の理科の教科書。当然、英語で書かれている。



▲小学校5年生の外国人教員による社会の授業

2 TOEIC800点以上、 英検準1級の取得者も

この教育システムの成果はさまざまにあらわれている。たとえば、小学校6年生のときに「全国学力テスト」では、両コースのすべての生徒が、全国の上位3%以内の成績を収めている。さらに、小学校段階で、約3分の1が英検準2級以上を取得。毎年数名は準1級を取得している。TOEIC 800点以上の小学生もいる。

その自信が進路実現にも好影響を与えている。その後、併設の中学校・高校に進んだ生徒たちは、近年、東大や医学部などの難関大学への合格実績を飛躍的にアップさせているのだ（2012年度は東大5名、医学部4名、早慶上理35名など）。

「本校の英語教育は、単に日常会話力を高めるといったレベルではありません。他教科の学びにも英語を取り入れることで、

3 千葉県流山市に 姉妹校を開設する構想も

こうした特色ある教育の評判を聞いて、同学園には遠方からも数多くの生徒が入学してくる。現在、品川、横浜、川崎、新浦安、海浜幕張、木更津からスクールバスを運行しているほか、校内に設けられた寮で生活している生徒もいる（中高生の約6割、小学生は男女各約10名）。

さらに、同学園の教育に共感した千葉県流山市からの誘致によって、幼稚園、小学校を開設する予定だ。流山市は、近隣に東大、千葉大、東京理科大学などを擁し、文教都市構想が進行中で、同学園もその翼を担うことになりそうだ。

学校法人暁星国際学園

暁星国際小学校・中学校・高等学校

GYOSEI INTERNATIONAL SCHOOL

〒292-8565 千葉県木更津市矢那 1083

TEL 0438-52-3851 FAX 0438-52-3856

WEB www.gis.ac.jp/

mail elementary@gis.ac.jp (小学校)

entry@gis.ac.jp (学園)

- JR「木更津」駅よりスクールバス 20分
- JR「川崎」駅よりスクールバス 70分
- JR「新浦安」駅よりスクールバス 90分
- JR「横浜」駅よりスクールバス 60分
- JR「海浜幕張」駅よりスクールバス 110分 (千葉駅・蘇我駅経由)
- JR「品川」駅よりスクールバス (H24〜) 60分



暁星国際小学校



暁星国際小学校では、キリスト教精神に基づいた人格教育と、国語、英語、フランス語と3ヶ国語を学習することで、世界市民の育成を目指しています。教育は日本人、外国人が半々で学内がインターナショナルムードにあふれた学習環境です。

写真：学園管理棟・聖堂

新時代の国際人育成を目指して

教育理念

キリスト教精神に基づいた価値観と信念の涵養に努め、「人格の尊重」「知的能力の育成」「新時代の国際化の適用」を健学の cornerstone として、子供に「生きる力」を学ばせています。また、求める児童像として右の4つをあげ、生活指導をしています。

- 礼儀正しく節度ある児童
- 自主性と行動力のある児童
- 思いやりがあり、助け合うことのできる児童
- 自ら困難に立ち向かうたくましい児童

特色ある学習内容

国語、算数の基礎力を重視したレギュラーコースと、主要教科を英語で行うインターナショナルコースがあります。インターナショナルコースでも、日本人教師による日本語教育を行います。どちらのコースもそれぞれのコースの特色を活かし、教育の充実と先取りした進捗で個々に応じた学習の習熟を図っています。

レギュラーコース Regular Course

1年生より週9時間の国語、週6時間の算数の授業を中心に、基礎学力の向上を図り、同時に国際色豊かな教師による授業で週6時間の英語や週3時間のフランス語を、楽しみながら学び、国際的な視野と感覚を養うことを目標としています。

インターナショナルコース International Course

Our international course continues to increase in popularity with each new school year. Professional and friendly international staff members conduct the bulk of the lessons in English, with Japanese teachers teaching Japanese and Music. The course places emphasis on cultural understanding and awareness, as well as an appreciation for Japanese history and culture. International course students fully participate in school events such as Sports Day and School Camp.

級	英検				仏検			
	5級	4級	3級	準2級	2級	準1級	5級	4級
取得人数	30	44	42	65	40	2	7	8

級	漢検							
	10級	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級
取得人数	55	47	21	34	33	18	9	6

級	数検			
	8級	7級	6級	5級
取得人数	21	21	18	8

※在籍数302人
検定結果は1年間で取得した一番高い級を集計しています。
平成24年3月現在

授業を受けるだけでなく、各種検定試験によって実力を確認することを推奨しています。

平成18年度より実用英語検定・フランス語検定の他に、漢字検定・数字検定にも取り組んでいます。

他者を思いやる心を育む

キリスト教精神に基づく宗教教育によって、「他者に対する心」「自分に対する心」を育むため、正科として宗教の時間を設けています。始業時のお祈りに始まり、終業時のお祈りで一日の生活を終わらせます。マリア様に見守られながら、豊かな心を育てています。